

税関の仕事と薬物の恐ろしさを学ぶ 成東中学校「税関教室」

3月15日、成東中学校で「税関教室」が行われました。税関の大事な仕事の1つに密輸の取り締まりがあります。国内薬物押収量の約8割を税関で押収しているとのこと。生徒たちは、薬物の恐ろしさについて真剣に学んでいました。

また、今回は特別に麻薬探知犬も一緒に来てデモンストレーションを披露してくれ、次々と薬物の匂いを嗅ぎ当てていく様子に生徒から大きな歓声があがりました。



▲薬物探知犬ケイト号の実演に生徒たちは興味津々

安全・安心なまちづくり 山武警察署「移動交番車を配備」

千葉県警察では、地域の防犯力を強化するため、移動交番車を配備して活動を行っており、4月1日から山武警察署にも配備されました。

移動交番車は、警察官と移動交番相談員が乗車し、事件・事故の多発地域や交番設置要望地区を巡回するものです。安全や防犯等の相談や各種届出の受理、交通安全指導などの活動を行います。
※巡回日時や場所は、県警ホームページや山武警察署等で配布する移動交番だよりなどでお知らせします。

問 山武警察署地域課 ☎(82)0110



▲山武警察署に配備された移動交番車

我がまちの新しい発見 ぐるっと山武50kmウォーク

4月8日、松尾ふれあい館をスタート・ゴールとした、第7回ぐるっと山武50kmウォークが行われました。

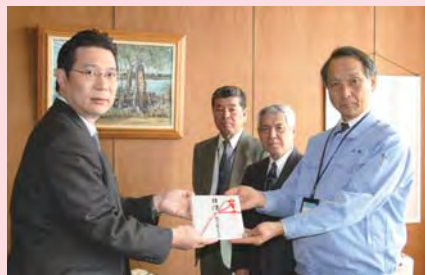
毎年4月と10月に実施しているこの50kmウォーク。今年は、天候にも恵まれ県内外からの参加者約300人が、田園風景や海沿いの景色を眺めながら50kmに挑戦しました。

また、一部車いす参加コースも設定。参加者は、サポーターの協力を得て12時間での完歩を目指しました。



▲山武市の自然に、参加者の笑顔が溶け込みます

図書・教材の寄贈



今年も財団法人藤本育英会から、教育支援活動の一環として市内中学校にそれぞれ30万円相当の図書・教材の寄贈がありました。(3月28日)

セーフティハンドの寄贈



交通安全用具として「セーフティハンド」(交通安全手形)が社団法人千葉県トラック協会から子どもたちの無事故を願って今年も市内小学校の新1年生全員に贈られました。(3月27日)

さんぽカメラマンが撮る!

写

真

館



市を巡って見つけたホットな話題を
カメラで追ってみました。

Camera Report

カメラレポート



▲蓮沼海浜公園内を走るミニSL

走行距離日本一

ミニトレイン線路復旧イベント

走行距離日本一を誇る蓮沼海浜公園内のミニトレインは、走行距離2.1km、約17分かけてコースを回ります。

昨年3月の震災による津波で線路が一部被害を受けコースを短くして運行していましたが、復旧工事も終わり3月25日に線路復旧記念イベントが蓮沼海浜公園で行われました。鉄道愛好家も参加し自らが製作したものを走行させ約3千人の来場者がイベントを楽しみました。



▲里山にひろがる満開の桜

公園いっぱいの桜

富田みどり里山公園

富田みどり里山公園(大高善兵衛公園)の桜が見頃を迎えました。

この公園には、千葉県の代表的な偉人の一人大高善兵衛の墓があり、以前その周辺は荒れ放題でしたが地元の方がボランティアで整備を行い、荒れた土地が公園として生まれ変わりました。

園内は、寄贈された100本の桜が植樹されており、暖かい陽射しの中、桜が春を待ちわびた人の心を和ませます。

農業生産の近代化を図る

豊岡地区基盤整備事業竣工式

3月10日に山武市松尾農村環境改善センターで、来賓および組合員多数参列のもと、豊岡地区基盤整備事業竣工式が執り行われました。

豊岡地区基盤整備事業は、平成14年3月に松尾町豊岡土地改良区を設立し事業に着手。

区画は大区画省力型圃場とし、暗渠排水を完備して、水田の汎用化を図り、用水は揚水機場を整備しパイプライン化するとともに、担い手への農地の集積を行い農業生産の近代化を図りました。



▲あいさつをする八角理事長

事業概要	受益面積	125ヘクタール
	総事業費	23億1600万円
	受益戸数	327戸

津波避難に関するガイドライン作成



九十九里平野の関係市町村等 29 機関・団体で津波避難に関するガイドラインを作成。これは、震災を教訓に近隣市町村で統一した津波避難に関する基準を定めたものです。(3月26日)

桜めぐりハイキング



桜めぐりハイキングが3コースに分かれて実施。また、あららぎ館では商工会作成グルメマップ掲載店が一押しメニューを用意し試食販売を行いました。(3月31日)